

## ～臨床情報の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 補助循環用ポンプカテーテルに関するレジストリ事業 』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 循環器内科 職位：准教授 氏名：飯島雷輔

### 【試料・情報の利用目的】

本邦における補助循環用ポンプカテーテルの使用状況や性能に関する情報等を把握し、得られた情報を解析することにより、生存率や予後の改善等に影響を与える因子の探索(解析)を行い、今後の心原性ショック等の急性心不全の病態にある患者の救命治療についての臨床評価や臨床管理などに役立てます。また、補助循環用ポンプカテーテルの臨床上的リスクとベネフィットを明らかにし、適切な安全対策を推進し、適正な使用の普及に役立てることを目的としております。

### 【他機関への提供】

収集した情報は解析・管理のため大阪大学大学院・心臓血管外科講座・澤芳樹医師に提供します。提供は電子的配信の形式で行います。

### 【研究に用いられる情報】

- ・患者背景ならびに病態
- ・機器使用後、退院時と抜去後 30 日の生存状況
- ・機器の使用に伴う治療成績および有害事象の発生状況
- ・機器の製品不具合およびデバイス情報
- ・その他、施設で取得が可能なデバイスの有用性等を評価するうえで必要な事項

### 【情報の提供を開始する予定日】

2024 年 12 月より提供を開始します。

### 【情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大橋病院 病院長 渡邊 学

### 【情報の取得方法】

対象者:2024 年 12 月 9 日～2025 年 12 月 31 日までに東邦大学医療センター大橋病院循環器内科において、補助循環用ポンプカテーテルを使用した全ての方  
方 法:導入後 30 日時点でのデータをカルテから抽出し解析します。

### 【研究組織】

代表施設名:大阪大学大学院 研究代表者: 澤芳樹 役職: 教授  
共同研究施設: 当院を含めた 271 施設 (施設名はインペラ部会 HP 参照)

### 【利用する者の範囲】

インペラ部会の HP サイトに掲載

**【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】**

東邦大学医療センター大橋病院 飯島雷輔

大阪大学大学院 澤芳樹

本研究に関してご質問のある方や情報を研究に利用することを承諾されない方は、下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は既に代表研究施設への提供を行っていない限り、それ以降の提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。一方で既に代表研究施設へ提供済みの情報については、利用の中止が困難となります。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医療センター大橋病院

循環器内科

職位・氏名 准教授 飯島雷輔

電話 03-3468-1251 内線 7123